



水しぶき

平成30年
10月号

〒993-0041
長井市九野本1235-1
Tel 0238(88)1632

HP <http://nagaisc.com/>

発行日 平成30年10月12日

水泳と楽しい日々

長井スイミングセンター

選手コース保護者会 会長 高橋 悦人

過日、九月十六日のことです。保護者会の行事として「芋煮会」を、西根地区の縄文村で行いました。長井スイミングセンター選手コースの保護者会役員で、「日頃頑張っていることも達にお疲れ様と新しい仲間と仲良くなろう。」そんな気持ちで企画した芋煮会です。

総勢五十五人の参加申込みを貰って喜びましたが、今度はその準備と天気心配がありました。前日まで雨続きでヤキモキしていましたが、当日はその心配を見事に裏切る好天に恵まれることとなり、子どもたちはその太陽と青空の下でボール遊びや、バトミントンで清々しく緑を駆け回って楽しんでおりました。

お腹が空いて自然に集まりだした子ども達と一緒に「いただきますーす！」ができたのは十二時を三十分程周った頃でした。参加した保護者の皆で調理したのですが、思わぬハプニングがあり、少々お待たせをしてしまいました。しかしお陰様で？芋煮の味は「最高！」のものとなりました。そして新しい仲間との会話ははずみ、大変楽しい時間を過ごすことができました。

船山果樹園さんからの美味しい差し入れのぶどうをいただいた後に、子どもたちは輪投げ大会を始めました。三才児から高校生まで、それぞれハンデをつけてのオープン戦で、景品の豪華お菓子を賞品に点数を競いました。これは山口さんの企画と仕切りで大変盛り上がりしました。

その後、皆で記念に集合写真(下に掲載)を撮り会は終了致しました。

無事に楽しく終わり、ほっとしながら六年前に初めて選手コースの芋煮会に参加した時のことを思い出しました。当時私たちは小国町に住んでいて、次女(当時小4)の希望で週一回長井スイミングセンターに通い始め

た頃でした。頑張る気持ちはありながらも、解らないことも多く、また不安でいっぱいな時期でもありましたが、皆さんに仲間として良くしていただいた事を忘れません。

それからここまで、日々の練習や、仲間内のライバルとの大会参加・合宿・遠征練習などの行事があり、その経験の全てが子どもたちの楽しい思い出になり、成長の礎となったのだと今になってわかりました。

長井スイミングセンターを卒業して、現在大学生と高校生の娘二人は、元気に水泳を続けており、長男と三女も大好きな水泳を続けています。自分と妻も健康のために時々泳いでおります。我が家はまさに水泳のお陰で日々が楽しく張りのある生活を送っております。

これからも水泳が出来る環境と仲間感謝し、水泳を楽しみながら、皆で元気に育っていきたいと思っております。



選手コース芋煮会

C4コース



C5コース



スイミングを始めてから

平野小学校5年 安部 和花

私が、スイミングを始めた理由は、お母さんから「体力がつくから。」と言われたからです。私は9級からスタートして、そのときから、あおいちゃんや、れいちゃんなどの他の学校の友達ができました。友達ができからスイミングに行くのがもっと楽しくなりました。私は、もともと泳ぐのが好きだったので、最初のスイミングの日も、とても楽しく学ぶことができました。その日から9級・10級と進級しました。進級テストの日は、とてもきんちょうします。でも、進級できたときは、「よっしゃ！」と思うけど、進級できなかったときは、とてもかなしいです。でも、スイミングを続けている理由は、もっと速く泳げるようになって、学校のクラスの中の友達においつきたいからです。クラスの女子の中で私は、2番目に速いけど、学校の水泳記録会で、一位になったときがないので、来年は一位になりたいと思っているからです。また、今年で最後だった市の水泳大会で、一位になれなかったので、来年は郡の水泳大会にでて、県大会に行きたいと思います。私は、これからも25級になるまでスイミングをつづけたいと思います。